

函館北ロータリークラブ会報



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

2017~18年度 国際ロータリー テーマ
ロータリー：変化をもたらす

2017~18年度 国際ロータリー会長
イアン・ライズリー

深瀬晃一 会長 テーマ “地域を愛し、地域を育む”

★会長 深瀬 晃一 ★幹事 斎藤 秀司

《第2574回例会》第7号 9月6日(水)

本日のプログラム

クラブフォーラム

2017~2018 <第2573回例会>

第6号 8月30日の記録

- ◎司 会 深瀬 晃一 会長
- ◎斉 唱 奉仕の理想、四つのテスト
- ◎ビジター 函館東R.C.五十嵐 稔 君
函館東R.C.池垣 信一 君
- ◎ゲ ス ト 公立はこだて未来大学
複雑系知能学科 教授 平田 圭二 氏
- ◎会長報告 深瀬 晃一 会長
 - 8月25日10・11グループ第1回会長幹事会が開催されました。
- ◎委員会報告
 - 渡部 二康 会員
当クラブで支援している函館市定時制教育振興会から会報をいただいたので、テーブルに配布しています。本日の例会にたまたま、会長の函館東RC五十嵐稔会員もビジターでいらしています。個人の寄付も受け付けておりますので、よろしくお願い致します。
- ◎幹事報告 斎藤 秀司 幹事
 - 9月1日よりロータリーレートが111円から109円に変更になりました。
 - 次週9月6日の例会のプログラムは、ホームページ



8月30日

公立はこだて未来大学
教授 平田 圭二 氏

についてクラブフォーラムを行います。9月13日は普通例会、9月20日は早朝例会で洞爺丸慰霊碑清掃を行います。9月27日は普通例会です。

- 他クラブ情報 9月5日(火)函館東RCは移動例会となっております。
- 8月28日(月)函館東RC、杉村太蔵氏の記念講演に行ってきました。

◎親睦活動委員会 増山 正 委員長 ニコニコBOX投入報告

深瀬会長・斎藤(秀)幹事・森会員・小笠原会員
吉田会員……平田先生よろしくお願ひ致します。
村井会員……平田先生ようこそおいで下さいました。よろしくお願ひ致します。

◎卓話「自動配車の技術について」

公立はこだて未来大学 複雑系知能学科 教授
平田 圭二 氏

函館北ロータリークラブ卓話

2017年8月30日
シエラトンホテル

自動配車の技術について

公立はこだて未来大学
平田圭二

Smart Access Vehicle (SAV)

システムの概要

- ・タクシー（デマンド型）と路線バス（乗合い型）の長所を融合したルートを固定せず需要に応じて乗合い車両を走行させるシステム
- ・スマートデバイスとクラウドプラットフォームをベースとしたアプリケーションにて、リアルタイムに車両の最適な走行ルートを決定
- ・完全自動（無人）での配車決定



株式会社 未来シェア 設立

未来大発ベンチャー第1号 2016, 7/21設立

- ・代表取締役社長：松原 仁（公立ほこだて未来大学 副理事長・教授）
 - ・取締役会長：中島 秀之（公立ほこだて未来大学 名誉学長）
 - ・代表取締役：松野 渉（株式会社アットウェア 取締役）
 - ・取締役：金森 亮（名古屋大学 特任准教授 博士(工学)）
 - ・取締役：若村 龍一（株式会社コミュニティタクシー 取締役会長）
 - ・取締役：野田 五十樹（産業技術総合研究所 総括研究主幹）
 - ・監査役：牧野 隆志（株式会社アットウェア 代表取締役）
- 業務内容：
- ・各種交通車両への走行ルート中央制御システムの研究、開発
 - ・自動運転車両、乗り合い車両、オンデマンド交通車両、物流車両への走行ルート提供
 - ・インターネット上の各種サービスと連携するシステムの構築とサービスの提供



SAV研究開発の経緯

- 2001年：産業技術総合研究所にてデマンドバス配車シミュレーションの研究に着手，その後公立ほこだて未来大学にて研究を継続
- 2011年：「NPO法人スマートシティほこだて」発足，社会実証実験を推進
- 2013年：函館市内において，実道路交通網，実車両を用いた実証実験を開始
- 2015年：4日間に及ぶ完全自動配車の実証実験を実施，最大30台のSAV車両にて述べ300人以上の乗客（500件以上のリクエスト）の自動処理に成功



今後の交通に関する社会課題

- 過疎地域における交通手段の不足
 - 自治体負担のコミュニティバス等の代替交通手段の創出
 - 安価で使いやすい（ドア to ドア）地域公共交通の提供
 - 高齢者運転免許返納の推進
- 人を物に置き換えた宅配サービスの課題解消
 - 再配達，荷物の受け取り時間アンマッチ解消手段
 - タクシーの客貨混載によるリアルタイム配達の実現
- ドライバ不足
 - 車両の効率化（減車）による必要ドライバー人員の抑制
 - 利益率向上による労働条件の適正化と社会的地位の向上
- 環境問題の改善
 - 自家用車送迎からのシフトによる排ガス等環境問題の改善
 - シェアリングエコノミーの実践による環境改善の見える化推進

SAVプロジェクトメンバー



2017年(平成29年)8月31日(木曜日)

未来大発ベンチャーに
北洋銀1700万円出資
企業支援ファンド
北洋銀行は30日、将来性の
見込める中小企業の支援
を目的とした「北洋イノベ
ーションファンド」から、
公立ほこだて未来大の研究
者らでつくるベンチャー企
業「未来シェア」（函館、
社長・松原仁）は、ほこだ
て未来大教授に1700万
円を出資すると発表した。
同ファンドからの出資は
34件目、31日付で行った。
社は昨年7月に創業し、乗
り合いタクシーの配車や走
行ルート選定などを人工
知能「AI」を用いし効率的
と期待している。

（平成29年 8月31日 北海道新聞より）

（会報担当者：渡部 二康 委員長）

文字組版と画像処理をプロデュース

チラシ・パンフレット・DMの企画・デザインから
記念誌・会報・研究論文の組版・印刷を
トータルでサポートします。

総合デジタルシステム

有限会社 **共立印刷**

函館市吉川町6番6号
☎43-7650 FAX 43-1475
e-mail:kyoinsat@seagreen.ocn.ne.jp

（広告掲載：渡部 二康 会員）

◎ 8月2日出席報告（森 秀樹 委員長）

会員	20名	出席率対象会員	19名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	1名
当日出席	12名	当日欠席	7名
他クラブ出席	4名	出席合計	16名
出席率		84.21%	

次回のプログラム

2017年 9月13日(水)

卓話「函館の水道の歴史」

函館管工事業協同組合 理事 斎藤 秀司 氏

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番